

※撮影時は感染症対策を万全にし、一時的にマスクを外しています。

親子で仲良く夏休み教室 国府地区公民館にて 親子プログラミング教室開講

当日は5組の親子が参加し、子どもが理解しやすいように開発された端末を使用して、ロボットを動かすためのプログラミングについて学びを深めました。子どもたちはどのようにロボットを動かしたいか自分たちで考え、音楽を奏でたり、腕を動かしたりするコードを組み替えて、ロボットを自由自在に動かしていました。最後には、お父さんやお母さんの協力のもと、完成させたその日の成果について、1人ひとりが発表を行いました。



▲子どもたちは、先生やご両親の教えに熱心に耳を傾け、それぞれが個性のあるプログラミングを作成していました。



疫病退散！地域を見守る大人形 井関地区の代田と長者峰で ダイダラボッチを制作

毎年8月16日、井関地区ではダイダラボッチと呼ばれる大人形を制作しています。小麦わらや杉の木だけでできた約2mの巨体は、すべて地区の住民による手作業で作られています。

以前は6地域で行われていた伝統行事ですが、後継者不足などもあり、現在は代田と長者峰のみ。江戸時代の頃から、平和と健康の願いを込めて受け継がれてきた大人形が、今年も地域を見守ります。

▲①(左から)代田の田口時康さん、忠男さん ②長者峰の皆さん

生まれ育った地域へ貢献 八郷商工会青年部 遊具塗装ボランティア

子どもたちの夏休み期間を利用して、八郷地区の小学校の遊具を塗装しなおすボランティアが行われました。この活動は今年で10年目となり、今回作業を行った恋瀬小学校の塗りなおしで、八郷地区全ての小学校の塗装を終えたとのこと。

八郷商工会青年部会長小林謙一さんは「活動が10年の節目を迎えたところではあるが、今後も別のボランティアを検討し、引き続き地域に貢献していきたい。」と意気込みを話してくれました。



▲当日作業にあたった八郷商工会青年部の12人。すべり台や平均台、はんとく棒などの遊具を塗りなおしました。



▲谷島市長（前列左から4人目）と児島教育長（前列右から3人目）および今年度、広島市に派遣された中学生平和大使の皆さん。

戦争の悲劇を伝え、平和を守る使命 石岡市中学生平和大使 派遣事業報告会

8月18日の報告会では、8月5日～6日にかけて広島市を訪れた平和大使10人が、感想や学んだことを平和メッセージとして発表しました。

府中中学校代表の乗添聡二郎さんは「戦争のことは見るたびに心が痛む。しかし、事実から目を背けず受け止めていき、事実を正しく伝え、平和な世の中になるよう努力していきたい」と述べました。

最後に全員で平和宣言文を読み上げ、平和の実現に向けて尽力することを力強く宣言しました。

日々磨いてきた心技体で輝き見せる 茨城県空手道大会で活躍 選手8名が市長表敬訪問

7月20日、国府中学校を拠点に活動する石岡壮空会（渡辺昇代表）で空手を習う選手たちが、6月～7月中に行われた中学・高校の茨城県空手道大会で優秀な成績を取めたことを市長へ報告しました。さらに、県大会で優勝または準優勝した選手は、8月開催の全国大会へ出場。市長もエールを送りました。

【主な成績】……………

第30回全国中学生空手道選手権大会(8月26日～28日)
男子団体組手 ベスト16 国府中学校



▲（上段左から）谷島市長、甲花乃音さん（東洋大学附属牛久高校）、齋藤静成さん、小綿臭希さん、澤畑壮さん、（下段左から）吉原美空さん、村野聖音さん、富岡綾さん、富岡陸さん（国府中学校）



▲雨の中、足尾山のパラグライダー離陸場付近を駆けるランナー

八郷の山を求めてランナーが集結 トレイルラン大会が 3年ぶりに開催

8月28日、難台山、加波山、足尾山など八郷地区北側の山麓を走る「第9回筑波連山天空ロード&トレイルラン in いしおか大会」が開催されました。

参加コースはショート（25km）、ミドル（48km）、ロング（75km）の3種類に分かれ、総勢約500人が参加しました。発着地点の八郷総合支所を、日が昇る前の午前5時からスタート。当日は強い雨も降りましたが、ランナーたちの脚は止まることなく、八郷の山々を駆け抜けました。